

# 全ての人に優しいシンコールブランド

## 福祉用途向けの止水機能商品

ファブウェル®は、高い止水機能で万が一の場合も、ウレタンまで水が入ることを防いでくれます。表面で水を止めるのでふきとりもでき、乾燥を早めしてくれます。止水フィルムは、以前は数種類あったものからウレタン素材に統一することで資材ロスを抑え、さらに物流コストにおいても低価格でのご提供が可能となりました。この思想を反映したシンコールブランドが「ファブウェル®」です。



## 商用で求められる耐久性に応えた製法

他社では、椅子張りをインテリア感覚で設計してしまいがちです。色の綺麗なレーヨンを多用したり、強度を無視したテクスチャーで制作されることがよくあります。このようなものとは違い、シンコールブランドが商用に多く採用される理由として、常に椅子用途に問題の無い耐久性を求めていることが挙げられます。ポリエステルは糸そのものが強く、織物設計をしっかりと行うことで一般織物と比べ相当の強度で丈夫に仕上げることができます。

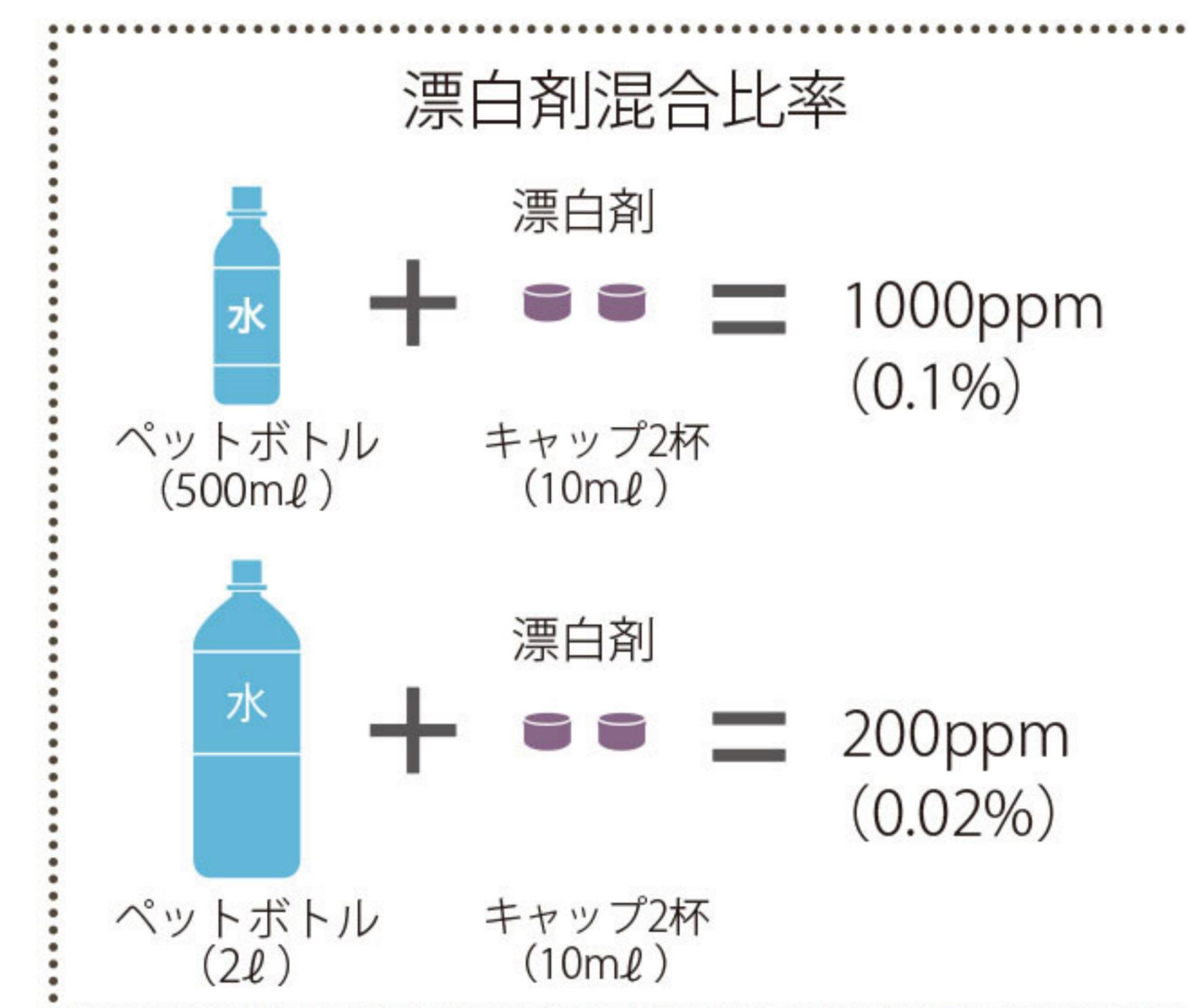
※現時点での商品実績がある、又は、独自の耐久テストで合格した商品にのみ「ジョープマーク」をつけてわかりやすくしました。



## 安心・安全宣言！ 次亜塩素酸ナトリウム対応テキスタイル掲載！

ノロウイルスや未知のインフルエンザに対しては、アルコール消毒は効かず、次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤の成分）での消毒が有効であるとされます。当社には、緊急時の処置として椅子を次亜塩素酸ナトリウムでメンテナンスしたいとの要望を各方面から頂いておりました。

自治体などが推奨する消毒液濃度をみると、嘔吐物や便などで1000ppm=0.1% (500mlのペットボトルの水に、そのキャップ2杯(10ml)の漂白剤を混ぜて作る)、また、一般消毒では、次亜塩素酸ナトリウム濃度が、200ppm=0.02% (2lのペットボトルの水にそのキャップ2杯(10ml)の漂白剤を混ぜて作る)で十分とされています。しかしながら、その濃度であっても、次亜塩素酸ナトリウム消毒を繰り返し行うと、殆どのテキスタイルは、次亜塩素酸ナトリウムの持つ漂白効果によって色が抜けたり変色したりします。そこで、次亜塩素酸ナトリウムに強い糸や染料の組み合わせを多々実験検討してきました。対応濃度は、15000ppm=1.5%で、24時間浸漬して色の変化や風合いの変化が無いことを確認しています。実用レベルに充分と判断しています。試験方法は存在しないため、当社にて特許を取得(特許第6296540号)、公開し、業界標準の耐次亜塩素酸ナトリウム試験として運用が始まっております。



※耐性菌などが出てきて、基準が変わる恐れもあります。詳しくは、都度、地元自治体のホームページも参考にしてください。

## シンコールの後加工について

### Tru-Plex®TP 表面ウレタン加工

防汚効果の高い、フッ素系のウレタンフィルムを貼り合わせる加工。ビニール製のテーブルクロスのようになり、加工後は汚れません。意匠性が変わるので、その目的で行われることもあります。本来の布の性能はなくなります。又、色もやや曇ります。50m以上から加工可能ですが、短ければ短いほどロスが大きく、仕上がり数量が減ります。必ず、加工前の数量を余分に発注いただけるようお願いします。加工には1ヵ月前後を要しますので、余裕を持ってご注文ください。

- コストは、1反あたりの価格となります。
- 毛足のある織物は、パイルで接着不良を起こす恐れがあるため、お断りしています。
- 伸びる材料も接着不良が考えられるため、お断りしています。

### 止水加工

主にポリウレタン系のフィルムを生地の裏に張り合わせ、万が一水をこぼしても、水が椅子のウレタンまで染み込まないようにする加工です。50m以上から加工可能ですが、短ければ短いほど数量を余分にご注文いただけます。

- 加工には1ヵ月前後を要しますので、余裕を持ってご注文ください。
- 毛足のある織物は、加工中にローラーでパイルを強く押してしまい、毛抜いが悪くなることがあります。また、パイルがあるが故に圧着力が一定にならず、フィルムが均一に貼りにくいこともありますので、加工をお断りしています。
  - 後から加工した場合、ファブウェル®ブランドとしては認められません。

### 有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)

PFOS(パーフルオロオクタンスルホン酸)、PFOA(パーフルオロオクタン酸)は、フッ素系界面活性剤に属し、環境中では極めて分解しにくく、生物蓄積性も高い事から地球規模で汚染が懸念されています。これらの物質は、強い撥水性能、強い撥油性能等が得られる為、表面コーティング剤として、使用されることがあります。この物質は発がん性の可能性があると考えられている物質であり、規制が必要とされています。EUでは2008年6月27日よりPFOSを含む製品の使用禁止規制(一部を除く)が実施され、指定含有量を超えるPFOSを含む製品のEU地域内への上市を禁止しており、世界各国でも規制や検討が進んでいます。弊社はより安全で環境に優しいPFOS、PFOAフリーの高価な表面コーティング剤を使用して、耐移行、防汚機能を同時に達成しており、この点でも安心安全です。

### 素材表記 繊維略号について

AC	アクリル	PE	ポリエステル
AC系	アクリル系	PP	ポリプロピレン
CO	綿	PU	ポリウレタン
LI	麻	RY	レーヨン
NY	ナイロン	WO	ウール